

(中国乙26)
H7N9鳥インフルエンザ
発生推移
= 2022年01月度 =

発表: 2022年02月18日 衛生健康委

作成: 2022年02月23日

日中医療衛生情報研究所

乙26:H7N9鳥インフルエンザ

- 2013年3月30日に最初の患者が、上海(2名)、安徽省(1名)が発見されてからこれまでに5つのピークが出ている。
- 2017年は第**五**の波であったがこれまで最大の波となった。
(但し、**年度報告で発症者57名、死者10名が削除される**)
- 2018年は2人が発症、死者数は年末調整で1人を消去。
- 2019年4月13カ月ぶりに1名の発症が確認され、死亡した。
- 2017年3月からは、鳥～鳥間のアウトブレイクが発生開始。
 - 2017年は、湖南省永州市、河北省平頂山市、河南省邢台市、天津市、陝西省榆林市、内蒙古フフホト市、内蒙古ボグト市、黒竜江省双鴨山市、安徽省滁州市の9か所で大量発生
 - 2018年は、3月から陝西省銅川市王益区、山西省臨汾市、寧夏回族自治区同心県、同自治区固原市、遼寧省瀋陽市と5件が見つかり、
 - **2019年は3月に遼寧省錦州市で発生。**
 - **これまで通算15件目の鳥間アウトブレイクが確認されている。**

乙26: H7N9鳥インフルエンザ

2019年

(集団発生リスト)

低病原性とされているH7N9の鳥間集団発生という事実が気になり、2017年からの発生状況を年別にリスト化してみました。

2017年は9件発生。

2018年は5件発生。

2019年は1件発生。

2020年は発生ゼロ(速報ベース)

⑮ 3月27日の遼寧省錦州市の農業農村部情報:

<https://wp.me/p66Elr-37X>

乙26:H7N9鳥インフルエンザ

2018年

(集団発生リスト)

低病原性とされているH7N9の鳥間集団発生という事実が気になり、

2017年からの発生状況を年別にリスト化してみました。

2017年は9件発生。

2018年は5件発生。

2019年は1件発生。

⑭ 6月01日の遼寧省瀋陽市の情報: <https://wp.me/p66Elr-2N7>

⑬ 5月09日の寧夏回族自治区固原市の情報:
<https://wp.me/p66Elr-2KB>

⑫ 4月18日の寧夏回族自治区同心県の情報:
<https://wp.me/p66Elr-2G4>

⑪ 4月05日の山西省臨汾市の情報: <https://wp.me/p66Elr-2F2>

⑩ 3月05日の陝西省銅川市王益区: <https://wp.me/p66Elr-2Af>

乙26：H7N9鳥インフルエンザ

2017年

(集団発生リスト)

低病原性とされているH7N9の鳥間集団発生という事実が気になり、2017年からの発生状況を年別にリスト化してみました。

2017年は9件発生。

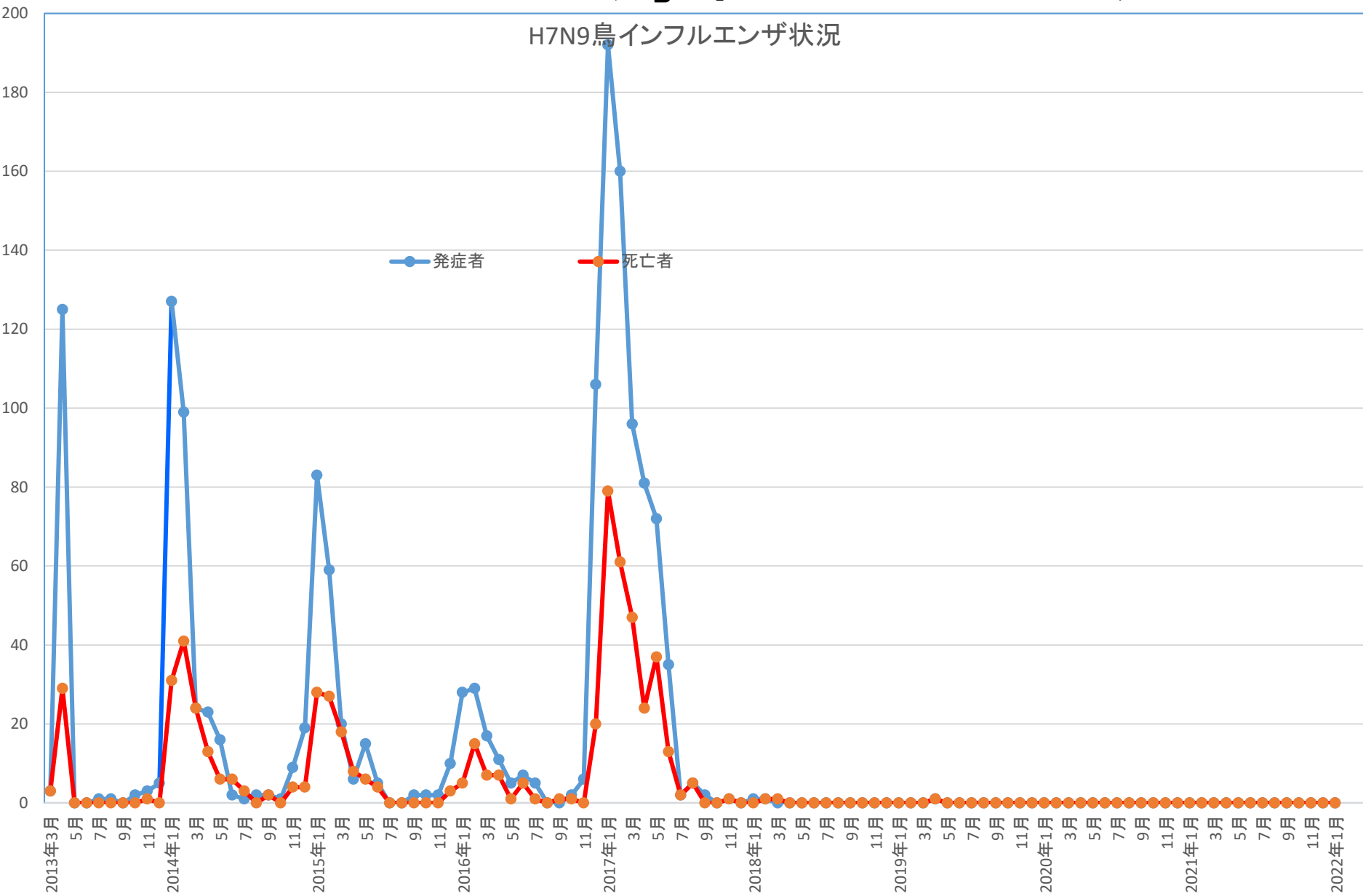
2018年は5件発生。

2019年はこれまでのところ1件発生。

- ⑨ 8月26日の安徽省滁州市：<https://wp.me/p66Elr-22x>
- ⑧ 6月16日の黒竜江省双鴨山市情報：<http://wp.me/p66Elr-1TZ>
- ⑦ 6月12日の内蒙古ボグト市情報：<http://wp.me/p66Elr-1RU>
- ⑥ 6月08日の内蒙古フフホト市情報：<http://wp.me/p66Elr-1Rv>
- ⑤ 6月01日の陝西省榆林市情報：<http://wp.me/p66Elr-1QX>
- ④ 5月25日の天津市情報：<http://wp.me/p66Elr-1PV>
- ③ 5月13日の河南省平頂山市情報：<http://wp.me/p66Elr-1O8>
- ② 5月5日の河北省邢台市情報：<http://wp.me/p66Elr-1KE>
- ① 3月25日の湖南省永州市情報：<https://wp.me/p66Elr-1CT>

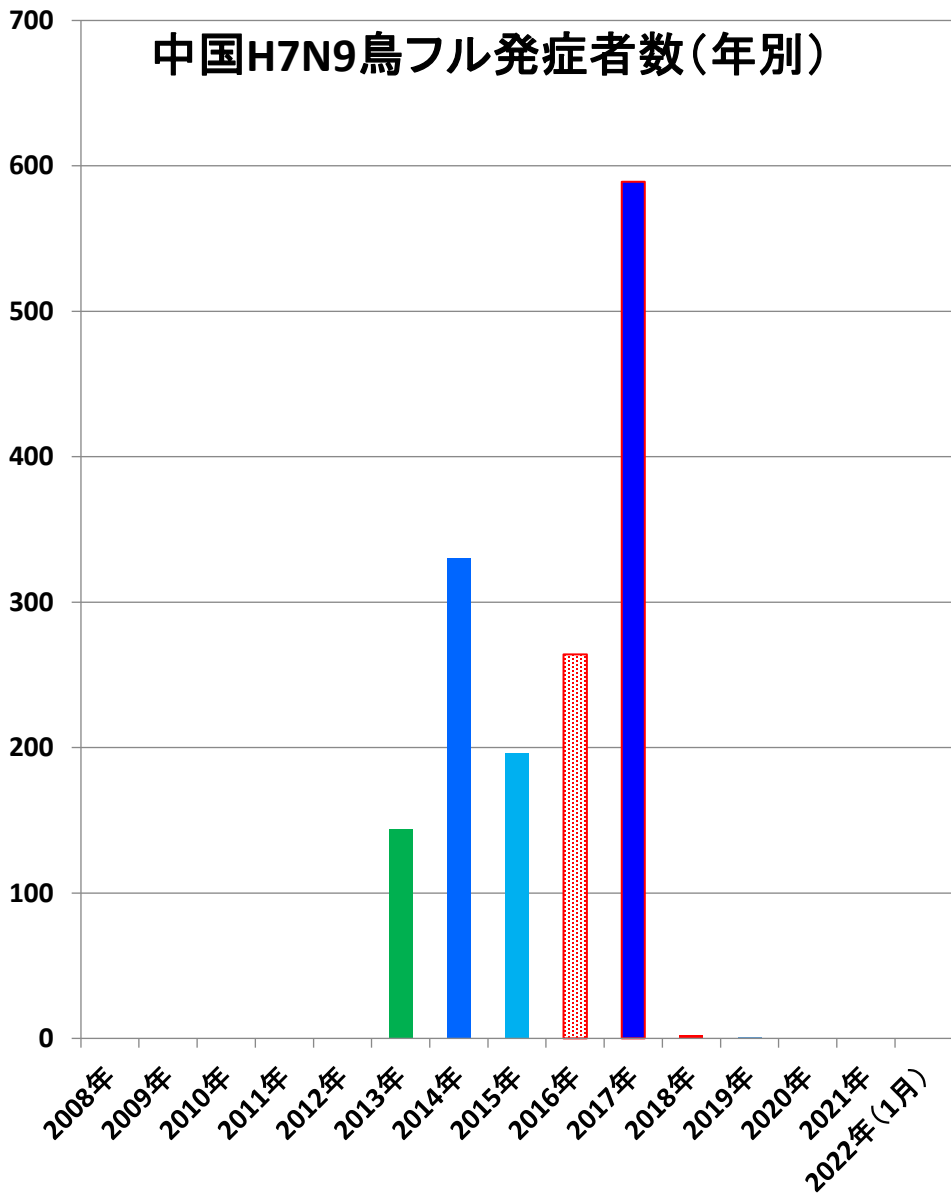
乙26:H7N9鳥インフルエンザ

H7N9鳥インフルエンザ状況



乙26：H7N9鳥インフルエンザ

中国H7N9鳥フル発症者数(年別)



中国H7N9鳥フル死亡者数(年別)

